



第5回 日野川フォトコンテスト入賞作品 一般Aの部 爾賀 川嶋六三郎さん
日野川河川事務所周辺

水辺のオモチャング

—表紙「橋と石」—

流れを調整する幾何学模様の底石と直線の橋の美しさ。

日野川流域 ものしり手帳

日野川、 もの知りさんに聞いてみよう・14

さぼう 砂防ダム

大山は標高 1,709m の中国地方随一の巨峰で、その山麓は 10 数 km の長さがあり、北は米子市、赤碕町、西は岸本町、溝口町、江戸町まで達しています。

大山周辺には、地盤がもろいため大雨が降ると崩れやすく、土石流のおそれがあるところが、いくつかあります。特に、大山山頂付近の斜面は、数年ごとに崩れていることから、昔から崩れ落ちてくる土砂との闘いを繰り返しています。

皆さんは、写真(右下)のようなコンクリートでできた壩を見たことはありませんか? これは、砂防ダムといえます。砂防ダムには次のような役割があります。

- ①大雨とともに溪流にそって流れ出る土石(土砂)流が、途中でたまって川をせき止めた事によって起きる河川の氾濫を防ぎます。
- ②集落の背後の溪流より襲いかかる大雨による土石流から、私たちの生命と財産を守ります。

砂防や河川に関する事は、ミニ砂防館でも紹介しています。

土石流は場所によりますが、時速 40 ~ 50 km/h の速度で襲いかかることがあります。砂防ダムには、押し寄せる土石流と同時になぎ倒された木も流れ込んできます。そこで砂防ダムで土石流、木をためることで、土石流がいつきに下流へ流れ出ることを防ぎます。



H15.7 九州土石流災害



ご利用時間 / 9 : 00 ~ 16 : 00
休 館 日 / 土曜日・日曜日・
祝祭日・年末年始

入場無料

団体で来館される場合は、事前に連絡の方をお願いします。

駐車場あり

日野川河川事務所
大山砂防監督官舎内ミニ砂防館 江戸町久連船場 36-1
TEL 0859 (75) 3802 FAX 0859 (75) 2317

大内 2 号砂防ダム
(日野郡溝口町大内)

